

東洋大学附属牛久中学校・高等学校

同窓会報

TOYO UNIVERSITY USHIKU
JUNIOR HIGH SCHOOL・SENIOR HIGH SCHOOL REUNION NEWS



CONTENTS

同窓会活動報告、同窓会役員、卒業生数	2
平成 28 年度決算・平成 29 年度予算、同窓会記念室へ資料等ご寄贈のお願い、住所変更のお願い	3
ホームカミングデーへの誘い	4
母校 東洋大牛久は 今	5・6・7
東洋大学附属牛久中学校・高等学校キャンパスマップ	8

同窓会会報第 3 号の発刊にあたり

同窓会会長 川口 勝嘉

東洋大学附属牛久高等学校卒業生の皆様には、ますますのご健勝、ご活躍のこととお喜び申し上げます。

1964 年(昭和 39 年)4 月に開校した母校は平成 26 年度に創立 50 周年を迎え、記念式典が盛大に挙行されました。創立 50 周年記念事業の 1 号館の建て替えも、平成 27 年 2 月に南館が竣工、平成 28 年 5 月には北館が竣工し、生徒全員が新しい教室で勉強しています。平成 27 年 4 月に附属中学校が同校舎内に設置され今年度にはようやく 3 学年が揃いました。中学校が設置されたことにより、本校の総称も「東洋大学附属牛久中学校・高等学校」となり同窓会も学校との一体感を保つために「東洋大学附属牛久中学校・高等学校同窓会」に改称しました。

本校の卒業生は、平成 29 年 3 月の第 51 回卒業式で 26,155 名となりました。毎年 500 名強の卒業生を輩出し、各方面で活躍しています。卒業生は全員が同窓会員となりますので、同窓会はかなり大きな組織となっています。

私は平成 27 年 12 月に前会長からこの大役をお引き受けすることになりましたが、この機会に長年にわたり本会の役員としてご尽力いただきました会長の小林良雄氏、副会長の平島義廣氏、同じく副会長の鴻丸義次氏には、長年のご貢献に敬意を表するとともに心から感謝申し上げます。

さて同窓会会報第 2 号発刊は平成 17 年 10 月でしたので、その後 12 年経過しており、卒業生が同窓会の存在を知らないということが現実であることから、できるだけ早い時期での会報の発刊が役員としての責務であると考え、準備を進めてまいりました。母校の現況や会員相互の理解を深めための会報が必要不可欠ですが、大きな組織になってくるにしたいが郵送料の負担が大きくなり、住所も確実なものにならなくなることが、どこの同窓会でも課題となっています。財政的なことも考慮しながら、会員みなさんに対して情報提供が遅れないよう今後の発刊を行っていきたくと考えます。皆様のご支援・ご協力を頂きながら今後の活動を展開していく所存ですのでどうぞよろしく願いいたします。

本校創立 50 周年を契機として、学校と同窓会が共催で毎年ホームカミングデーを 12 月に開催しています。同窓会として独自で総会が開催できる環境が整うまでの間、当面ホームカミングデーを総会に代わるものとして位置づけ、第 4 回目を 12 月に開催いたします。卒業生とはいえ、なかなか学校には行きづらいものです。担任や顧問の先生方が長くおられるのが、私立学校の良いところです。ぜひこの機会に学校に戻ってみませんか。お待ちしております。最後に会員の皆様のみならず、ご多幸とご活躍、母校のさらなる充実発展を祈念しご挨拶いたします。

ごあいさつ

校長 遠藤 隆二

同窓会の皆様、お元気にご活躍のことと存じます。平素より本校の教育活動にご理解とご協力、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。創立 50 周年記念事業の際には、多額の寄付金をいただきまして誠にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

本校に着任して 6 年目になります遠藤と申します。「改革」という課題を背負って「見知らぬ牛久」に独り落下傘で降りてきたようなものでしたから、苦しくなるといつも藁にも縋りたい気持ちで「同窓会の力は借りられないものか?」という思いが頭の片隅を過りました。これまでの経験から「学校の充実発展は同窓会と一体となり同時進行が基本だ。」と確信しています。今後も連携協力し、ウインウインの形で共に支え合っていく関係を築いていきたいと思っています。どうぞ、宜しくお願い致します。

この間、創立 50 周年記念事業を始め、校舎建替え、教育方針・育てる生徒像・目指す学校像等の提示、それに基づく教育内容の改善実施、中学校の開校など改革改善すべき事柄はほぼ実施してきました。学校にいらっしゃったお客様に開口一番「変わりましたね」と言われます。新校舎はもちろん、中学校の存在やグローバル教育等がクローズアップされ、学校力の一端が向上に見えているからではないかと思えます。

外務省「絆プロジェクト・高校講座」の実施、文部科学省「スーパーグローバルハイスクール(SGH)アソシエイト校」の選定、茨城県「世界に羽ばたく人材育成推進校」の採択などを契機に、教科「グローバル探究」を特設・実施するとともに、毎年約 160 名の本校生を海外に派遣し、海外の高校生約 80 名を受入れ交流するようになりました。グローバルコースを設置し中国語も必修化しました。これらの取組みにより英語や海外に対する関心が高まり、海外長期留学や海外大学への進学が毎年 5～6 名になるなど、グローバル教育の成果が見え始めています。「トビタテ!留学 JAPAN」は今年だけで 3 名も合格し、中国語コンテスト全国大会では最優秀賞に輝きました。部活動も今までにない活躍を見せ、今年度獲得した茨城大会の優勝旗は 8 本になりました。

平成 27 年 2 月、第 1 回ホームカミングデーを開催しました。新校舎完成と旧校舎を取り壊すタイミングで「懐かしい仲間や担任等と旧校舎を偲び、青春の思い出を語る場」を提供し、「卒業生の皆様との関係をつくり、絆を強めていきたい。」という趣旨です。第 1 回(昭和 43 年 3 月)～第 51 回(平成 29 年 3 月)までの卒業生は 26,155 名。今年 12 月に予定していますホームカミングデーは第 4 回目です。皆様のご参加をお待ちしています。「仲間と青春を語り母校の未来を語る楽しい一日」にさせていただければと願っています。平成 27 年 4 月、中学校の開校により、校名が東洋大学附属牛久中学校・高等学校となりました。今後とも皆様の本校教育に対するご理解とご協力、ご支援を賜りますよう、宜しくお願い致します。

同窓会活動報告

同窓会規則により、本会は会員相互の親睦連携を図り、母校の発展に寄与することを目的とし、目的を達成するために (1) 会報の発行 (2) 体育・文化活動等に対する助成 (3) その他本会の目的を達成するため必要な事業を行うことになっています。

同窓会では、生徒の活動に対する支援として関東大会以上の大会に出場したクラブに対してのお祝い金の授与や功労賞・奨励賞の授与を継続して行っています。また、毎年卒業にあたり、卒業証書ホルダーを同窓会から卒業生に贈呈しています。

本校は平成 26 年度に創立 50 周年を迎えました。同窓会では過去の周年事業に対しても、その都度記念品の贈呈などを行っています。同窓会として、かねてから同窓会館の建設を目標として積立を行ってききましたが、建設場所や金額の問題もあり、学校の創立 50 周年記念事業の校舎建設に伴う整備の中で、学校内へ同窓会室の設置が可能とのことから、前役員の皆様のご尽力により、積立金の 1 億円を学校創立 50 周年に対する同窓会からの寄付金としました。そして、現在、4 号館 2 階に「同窓会室」「同窓会記念室」(約 250 m²) が完成しています。

50 周年を契機として学校と共催で実施しているホームカミングデーも継続して行っています。

同窓会役員 (平成 29 年 10 月現在)

役 職	氏 名	卒 業 年	卒 業 回
会 長	川口 勝嘉	昭和 48 年	7
副 会 長	小川 茂生	昭和 58 年	17
監 事	諸岡 重人	昭和 61 年	20
監 事	稲田 和人	昭和 61 年	20
幹 事 長	松村 豪	昭和 57 年	16
幹 事	高瀬 修	昭和 49 年	8
幹 事	飯岡 勝久	昭和 51 年	10
幹 事	佐々木敦子	昭和 60 年	19
幹 事	張貝 紀子	昭和 61 年	20
幹 事	朝田 香世	昭和 63 年	22
幹 事	森山 真帆	平成元年	23

役 職	氏 名	卒 業 年	卒 業 回
幹 事	寺田 千広	平成 7 年	29
幹 事	渡部久仁子	平成 7 年	29
幹 事	曾根 健吾	平成 12 年	34
幹 事	根岸 芳貴	平成 18 年	40
幹 事	山本 紳童	平成 19 年	41
顧 問	小林 良雄	前 会 長	1
顧 問	平島 義廣	前副会長	1
顧 問	鴻丸 義次	前副会長	7
顧 問	木下 透	元副会長	5
顧 問	遠藤 隆二	校 長	-

卒業生数 (同窓会員数)

回	卒業年	男子	女子	計
1	昭和 42 年	270	34	304
2	昭和 43 年	336	71	407
3	昭和 44 年	322	61	383
4	昭和 45 年	264	38	302
5	昭和 46 年	295	80	375
6	昭和 47 年	306	45	351
7	昭和 48 年	310	92	402
8	昭和 49 年	315	94	409
9	昭和 50 年	322	61	383
10	昭和 51 年	407	78	485
11	昭和 52 年	462	102	564
12	昭和 53 年	373	48	421
13	昭和 54 年	378	64	442
14	昭和 55 年	223	54	277
15	昭和 56 年	421	102	523
16	昭和 57 年	363	106	469
17	昭和 58 年	284	82	366

回	業年	男子	女子	計
18	昭和 59 年	408	106	514
19	昭和 60 年	398	135	533
20	昭和 61 年	295	106	401
21	昭和 62 年	583	223	806
22	昭和 63 年	401	180	581
23	平成元年	334	178	512
24	平成 2 年	437	190	627
25	平成 3 年	464	233	697
26	平成 4 年	438	173	611
27	平成 5 年	264	140	404
28	平成 6 年	406	225	631
29	平成 7 年	353	251	604
30	平成 8 年	362	195	557
31	平成 9 年	295	250	545
32	平成 10 年	317	199	516
33	平成 11 年	356	255	611
34	平成 12 年	316	219	535

回	卒業年	男子	女子	計
35	平成 13 年	367	235	602
36	平成 14 年	390	230	620
37	平成 15 年	300	232	532
38	平成 16 年	246	209	455
39	平成 17 年	342	261	603
40	平成 18 年	336	269	605
41	平成 19 年	317	207	524
42	平成 20 年	340	244	584
43	平成 21 年	357	274	631
44	平成 22 年	316	239	555
45	平成 23 年	335	263	598
46	平成 24 年	275	313	588
47	平成 25 年	284	225	509
48	平成 26 年	318	240	558
49	平成 27 年	289	250	539
50	平成 28 年	305	262	567
51	平成 29 年	261	276	537
	総 計	17,456	8,699	26,155

平成28年度決算・平成29年度予算

平成28年度

東洋大学附属牛久中学校・高等学校同窓会決算書

(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

1. 収入の部

項目	決算	備考
(1)前年度より繰越	47,101,263	
(2)利息	3,350	
(3)入会金	5,370,000	28年度卒業生 537名×10,000円
合計	52,474,613	

2. 支出の部

項目	決算	備考
部活動祝金	530,000	関東大会以上の大会出場
部活動功労賞・奨励賞	95,016	
卒業記念品	270,000	卒業証書ホルダー
同好会支援	8,478	
ホームカミングデー開催	2,343,089	学校との共催
同窓会室備品費	5,556,198	
慶弔費	31,968	
会議費	3,566	
消耗品費	2,160	
卒業アルバム購入費	10,800	
手数料	10,368	振込手数料
合計	8,861,643	
次年度繰越	43,612,970	

[単位：円]

平成29年度

東洋大学附属牛久中学校・高等学校同窓会予算書(案)

(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

一般会計

1. 収入の部

項目	予算	備考
(1)前年度より繰越	43,612,970	
(2)利息	0	
(3)入会金	5,630,000	29年度卒業生 563名×10,000円
合計	49,242,970	

2. 支出の部

項目	予算	備考
(1)事業費	44,550,000	
部活動祝金	1,000,000	
部活動功労賞・奨励賞	100,000	
卒業記念品	300,000	卒業証書ホルダー
同好会支援	150,000	
ホームカミングデー開催	3,000,000	学校との共催
会報発行費	2,500,000	
全校応援協力基金	20,000,000	基金特別会計へ繰入
周年記念事業基金	15,000,000	基金特別会計へ繰入
教育活動支援基金	2,500,000	基金特別会計へ繰入
(2)事務費	280,000	
消耗品費	10,000	
会議費	100,000	
印刷費	10,000	会則印刷費
卒業アルバム購入費	10,000	
手数料	150,000	振込手数料
(3)予備費	4,412,970	
合計	49,242,970	

[単位：円]

基金特別会計 (平成29年度より新設)

1. 収入の部

項目	予算	備考
(1)前年度繰越金	0	
(2)一般会計より繰入	37,500,000	
全校応援協力基金	20,000,000	甲子園出場等全校応援費用積立金
周年記念事業基金	15,000,000	学校・同窓会周年事業積立金
教育活動支援基金	2,500,000	教育活動に関する支援費用積立金
(3)寄付金	0	
合計	37,500,000	

2. 支出の部

項目	予算	備考
(1)一般会計へ繰入	0	
(2)次年度繰越	37,500,000	
合計	37,500,000	

[単位：円]

同窓会記念室へ資料等ご寄贈のお願い

同窓会記念室には創設当時から現在までの本校に関する写真、アルバムや制服などを展示しています。本校の歴史を刻む資料がまだまだ少ないので古い資料を探しています。

初期からの制服や写真、文集、記念品などをお持ちの卒業生の方はぜひご恵贈頂きたくお願いいたします。

事務室 029 (872) 0350 までご連絡ください。

住所変更のお願い

卒業生の皆さんの住所が実家および変更されないままになっています。会報や通知が届かない場合がありますので、正しい住所に変更をお願いいたします。また、今後変更があった場合もご連絡下さい。ホームページからの変更も可能です。

ホームカミングデーへのお誘い

今年度のホームカミングデーは **12月10日(日)**
～お誘いあわせてお出かけください～

日時 平成29年12月10日(日) 午前11時～
場所 本校体育館



第4回となるホームカミングデーですが、この機会に友人と連絡を取り合い、ぜひ学校に戻り在学時代を懐かしみながら、先生や友人と語りあう場にしてください。ご家族の参加も歓迎です。

母校の現状を知り、母校の未来を語りあいながら学校と卒業生・旧教職員との絆をより一層深め、今後も母校を応援していきましょう。多くの卒業生の参加をお待ちしております。

参加申し込みの詳細は別紙「ホームカミングデー開催のご案内」を参照ください。



母校 東洋大牛久は 今

生徒の状況

第1期の入学者の女子の比率は14.7%でした。20期では26.6%、30期では34.9%、40期では44.6%と女子の割合が増えてきました。県外入学者は27期～29期(平成2～4年)が55%を超えており県外入学者のピークでした。



高等学校

学年	男	女	計	クラス数	茨城県	千葉県	その他
1	303	250	553	14	308	231	14
2	299	257	556	14	307	237	12
3	276	287	563	14	317	235	11
計	878 (52.5%)	794 (47.5%)	1,672	42	932 (55.7%)	703 (42.1%)	37 (2.2%)

中学校

学年	男	女	計	クラス数	茨城県	千葉県	その他
1	25	30	55	2	48	7	0
2	39	36	75	2	60	15	0
3	27	35	62	2	45	17	0
計	91 (47.4%)	101 (52.6%)	192	6	153 (79.7%)	39 (20.3%)	0

教職員

平成29年5月1日現在、高等学校・中学校で137名の教職員により学校を運営しています。

高瀬先生、武藤先生、鈴木伸先生、馬場先生、石塚先生、森田先生、相場先生、朝田先生、永野先生、山崎先生、松村先生、五十嵐和先生、大澤先生、吉村先生、菅野先生、畑山先生、佐々木先生、小澤先生、小岩先生、野島先生、橋本先生、張貝先生、正木先生、伊藤光先生など20年以上本校に勤務されている先生方や10年以上勤務されている先生方も多数在職されています。

開校当初に在職された先生はご退職されています。(白石先生、加倉井先生、岡田先生、臼井先生、柘植先生、佐々木良先生、野村先生、長谷川先生、安達先生、茨城先生、細野先生、清水先生、渡辺先生、佐藤先生、五十嵐興先生、門伝先生、日吉先生など)

母校 東洋大牛久は 今

特色ある高等学校の5つのコース編成

- ・特別進学コース
- ・進学コース
- ・スポーツコース
- ・グローバルコース（平成29年度より）
- ・中高一貫コース（平成30年度より）

茨城県SGH・文部科学省SGHアソシエイト校としての取り組み

- ・外国語の運用力、日本と外国の文化の理解力、そして論理的な思考と表現力を養うための体系的な教科「グローバル探求」などさまざまなプログラムを設け、世界へと広がる視野を備え、国際社会で活躍できる人材を育てるための取り組みを行っている。
- ・オーストラリア語学研修 ・台湾語学研修 ・ニュージーランド語学研修など海外語学研修の実施
- ・フィリピン オーストラリア 中国 ベトナムからの中・高校生の受け入れの実施



東洋大学附属牛久中学校の開設から3年

- ・2015（平成27）年、東洋大牛久の50周年を契機として誕生した附属中学校は3学年が揃い、来年度には第1期生が高校に進学します。高校受験に時間を費やすことなく、6年間の中高一貫による特色ある教育システムに期待がかかります。

進路状況

2016（平成29年3月）年度卒業生進路状況

	東洋大学附属 推薦	附属推薦 以外の 4年制大学	短期大学	海外大学	その他進学他	就職	卒業生数
人数	259	199	14	1	59	5	537

2016（平成29年3月）年度主な大学合格実績

（ ）は現役生

筑波大学	1 (0)	立教大学	2 (2)	成城大学	4 (4)
茨城大学	8 (8)	中央大学	5 (1)	武蔵大学	4 (2)
高崎経済大学	1 (1)	法政大学	7 (3)	独協大学	12 (12)
都留文科大学	1 (1)	学習院大学	2 (1)	国学院大学	3 (3)
山梨県立大学	1 (1)	日本大学	25 (20)	東海大学	2 (2)
早稲田大学	1 (1)	東洋大学	269 (269)	東京農業大学	9 (4)
東京理科大	4 (4)	駒沢大学	2 (2)	東京電機大学	12 (11)
明治大学	5 (3)	専修大学	5 (2)	関西大学	2 (0)
青山学院大学	1 (0)	成蹊大学	6 (5)	立命館大学	1 (0)

東洋大学附属牛久中学校・高等学校キャンパスマップ



昭和 39 (1964) 年、開校当初の建物 1 号館は建替えて 4 年程前に無くなりました。かつて「芸武館」と言われ 1 階に温水プール(現在は柔道場)のあった 2 号館が一番古い建物となりました。

新校舎 (1号館)



体育館

左側：野球場 右側：3号館
体育館と 3 号館の奥に同窓会室があります。(4号館 2階)



高等学校の入試説明会

平成 29 年	10 月 21 日 (土)	13 : 30
	10 月 29 日 (日)	9 : 30
	11 月 19 日 (日)	9 : 30

高等学校入学試験

単願推薦入試	平成 30 年 1 月 9 日 (火)
併願推薦入試 (千葉県対象)	平成 30 年 1 月 15 日 (月)
一般入試 (単願・併願)	平成 30 年 1 月 15 日 (月)

中学校の入試説明会

平成 29 年	10 月 29 日 (日)	9 : 00
	11 月 4 日 (土)	14 : 00
	11 月 19 日 (日)	9 : 00
プレテスト	10 月 29 日 (日)	9 : 00
公開授業	11 月 4 日 (土)	9 : 45

中学校入学試験

専願入試	平成 29 年 12 月 2 日 (土)
第 1 回一般入試	平成 30 年 1 月 5 日 (金)
第 2 回一般入試	平成 30 年 1 月 20 日 (土)

※入試説明会の詳細は学校のホームページで、入学試験の詳細は「平成30年度 生徒募集要項」で必ずご確認ください。

この郵便は東洋大学附属牛久高等学校卒業生にお送りしています。
現在この住所にお住まいでない場合は、恐縮ですが、お渡しいただけると幸いです。